

重い障害のあるこどもと共に歩いてきて

～家族・医療従事者それぞれの想い～

日時:令和元年10月6日(日)13:00～16:30

場所:兵庫県立こども病院 2階 講堂※裏面詳細地図あり

主催:一般社団法人 兵庫県理学療法士会 こども生涯支援部

参加無料
申し込み
不要

出入り自由
お子様
大歓迎

《講演内容》

- ・当事者家族としての想い。
 - ・当事者家族とセラピストの間に必要なこととはなにか。
 - ・セラピストとして寄り添うために何を想い、何をするか。
- 等を踏まえテーマに沿いながらお二人の講師に講演いただく大変貴重な機会です。



講師: 児玉 真美 (こだま まみ) 氏 (フリーライター)

【経歴】

京都大学卒業。重症心身障害のある30代の娘がおられる。

2011年～ 日本ケアラー連盟代表理事

著 書『私は私らしい障害児の親でいい』(ぶどう社)

『海のいる風景-重症心身障害のある子どもの親であるということ』
(生活書院)

月間『介護保険情報』誌の連載「世界の介護と医療の情報を読む」
ウェブ・マガジン『地域医療ジャーナル』に執筆中。

ブログ『海やアシュリーのいる風景』

講師: 岸本 眞 (きしもと まこと) 氏 (理学療法士)

【経歴】

1977年 理学療法士免許取得

2012～18年 堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさかい

2018年～ 宝塚医療大学保健医療学部理学療法学科教授

- ・ボバース法認定療法士
- ・社福)大阪重症心身障害児者を支える会評議員
- ・日本ボバース研究会会員
- ・重症心身障害理学療法研究会会員

著 書『重症心身障がい児・者の方々への介護入門 - 鏡の向こう側に
いるあなたと - 』

ブログ『ウムウェルトの知恵の輪』



当研修会に関するお問い合わせは、メールにてお願いいたします。

下記メールアドレスは、右のQRコードでも読み取り可能です。

こども生涯支援部公開研修会担当 hyogo_pt_koukaikensyukai@yahoo.co.jp

